

令和4年度 摂食指導研修会①

日時：令和4年5月19日（木）15：45～16：45

講師：福島県総合療育センター耳鼻咽喉科医師 鈴木 雪恵 先生

演題：「嚥下のメカニズムと摂食嚥下障害への対応」

今年度も、新転入職員のみを対象に「食べる動きに関する咽頭・喉頭のメカニズム」や「摂食指導の基礎的な知識」について、鈴木雪恵先生よりご講義をいただきました。

<講義の内容>

- 摂食嚥下のしくみについて
- 摂食嚥下障害の症状とリスクについて（誤嚥性肺炎、窒息など）
- 摂食嚥下障害に対する対応
 - ・栄養摂取の方法（経管、胃ろうなど）
 - ・咀嚼障害への対応（食形態の調整、姿勢の調整、嚥下体操、口腔ケアなど）
- 本校の食形態と再調理の工夫



《研修の様子》



《食具やトロミ剤等の展示》

<参加者の感想から>

- ・とても分かりやすく、日常すぐに必要な知識を得ることができました。以前おかゆを取り分けて摂食指導をしていましたが、離水するためとは知りませんでした。また、姿勢について改めて注意して見る必要があると感じました。
- ・誤嚥について聞いたことはありましたが、どのようなメカニズムで引き起こされるのか詳しく知ることができました。肺炎や窒息が死因の大部分をしめていることに驚くとともに、食事時によく注意して指導しなければならないと感じました。
- ・口腔ケアの重要性、トロミをつける理由、推定エネルギー量算出法等が大変参考になりました。